

【評価実施概要】

事業所番号	170201255		
法人名	医療法人社団三草会		
事業所名	グループホームもえれのお家アカシア館・ポブラ館		
所在地	〒007 - 0873札幌市東区伏古13条3丁目11 - 17 (電話) 011 - 787 - 1851		
評価機関名	特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	〒060 - 0061札幌市中央区南1条西5丁目7 愛生館ビル601B		
訪問調査日	平成20年7月25日	評価確定日	平成20年8月8日

【情報提供票より】(20年7月15日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 15 年 4 月 1 日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	15 人	常勤15人 非常勤 0人 常勤換算0.00	

(2) 建物概要

建物構造	木造り		
	2階建て	1 ~	2階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	35000から40000円	その他の経費(月額)	水・光熱・暖房費23,000円	
敷金	無			
保証金の有無(入居一時金含む)	無	有りの場合償却の有無	無	
食材料費	朝食	400 円	昼食	400 円
	夕食	500 円	おやつ	100 円
	または1日当たり 1,400 円			

(4) 利用者の概要(7月15日現在)

利用者人数	18名	男性	4名	女性	14名
要介護1	2名	要介護2	4名		
要介護3	3名	要介護4	8名		
要介護5	1名	要支援2	0名		
年齢	平均 83.4歳	最低70歳	最高98歳		

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	勤医協中央病院、ファミリー内科、さくら歯科クリニック、札幌皮膚科クリニック
---------	---------------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

伏古地区の閑静な住宅環境の一角にある。ホームの施設設備は家庭的で親しみ易く、また、居間、居室、トイレ、浴室など介護しやすく合理的な配置を工夫している。また、採光、換気、温度管理もよく利用者に配慮した介護をしている。職員は専門性の向上に努め、利用者には心配りがよく親切かつ、丁寧で、誠意ある態度での個別対応に懸命で、生活記録も確かである。家族との関係も緊密な連絡をとおして高い信頼を得ている。また地域との連携については運営推進会議を重ねて、相互の理解と協力のもとに活動を進めつつある。

【重点項目への取組状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>新入職員の研修、緊急対応での訓練、勉強会のあり方、確実な服薬支援などについて更なる研修と訓練についての指摘があったが、その後の取り組みは積極的で改善の効果を上げている。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>全職員が1年間の職務の効果・効率について再認識するとともに、改めて、質の向上を目的に時間をかけた評価の取り組みが見られる。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>会議への委員の参加と検討課題の選択を工夫をしながら運営に当たっている。協議した結果は職員はじめ、家族・地域の町内会など関係機関等にも周知して、活かす努力をしている。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>日常の家族との連絡・情報交換を深めることによって、高い信頼関係のもとに介護をしている。家族とは訪問時の密度ある面接対応によって、家族の意向や利用者への思いを汲み取った介護をしている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域に支えられるホーム運営を目指して、運営推進会議では運営状況や情報を具体的に示して、会議の意見を汲み取り、運営に活かしている。</p>

評価結果(詳細)

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	従来の法人の理念に加えて、職員間での協議・検討も進み、地域に支えられるホームのあり方について、ホーム固有の運営理念を工夫しつつある。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員一人ひとりの自覚と判断の基に、利用者本位の支援の立場に立って、利用者個々の意向を汲みとり、それに適うよう実践している。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	事業所が地域の一員として地域町内会の会員として参加し、町内会等の行事や清掃・花壇作り参加、近隣の方の野菜をいただくなど日常的な交流を重ねている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価に対する全職員の姿勢は積極的で意義を確かに捉え、改善計画を明らかにして活動の評価をしている。その結果も室内に掲出して閲覧しやすい場に置いてある。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>会議の構成員は利用者、家族、地域の代表、包括支援センターなどで、詳細な入居者の状況と処遇など運営事項の報告、ホームや地域の催事・避難訓練の実際とあり方など、委員からの意見・苦情を運営に活かしている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>行政区単位の管理者会議が定例に開催され、行政の指針や方向性について連絡協議をして、地域密着型の運営の質の向上を図っている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>家族への報告は個別に相談事項、金銭（おこづかい）の収支、職員の異動など必要に応じた報告を郵送・個別面談時に確認しながら家族等の意見を聞いて介護に当たっている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>運営推進会議の構成員に家族代表が常時参加しており、公的な場での意見の陳述の機会・訪問面接・個別連絡と多様な意見・苦情を捉えて運営に活かしている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>一時、異動・離職者が続いたが異動等を最小にとどめる努力や家族へも情報連絡して安心をはかるなどの対応をしている。現在は全員常勤化して安定した職場環境を整えている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>職員の経験に合わせながら研修計画を法人内の研修に力点を置いてきたが、今年度は経験・希望・実務に応じた年間計画に基づいた内・外の研修を実施している。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>管理者会議での研修のほか外部での交流や情報交換の機会を多くして、サービスの質の向上を図るようにしている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>利用者個々の日常生活での状況の変化やアセスメントを見直すなど、利用者が馴染みある生活への対応ができるよう、家族との協議や職員間の観察を分析して介護している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>利用者の経験・趣味・好みなどを見極め、活動出来る力を少しでも活用できるよう、職員とともに楽しみながら生活関係を維持する環境を作っている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1. 一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>職員全員が利用者のケアマネジメントに精通し、生活の全体理解に努め、家族関係、本人の社会経験をふまえた、きめ細かな対応に努めている。</p>		
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>職員が各自の分担に応じた介護計画を作成し、計画作成者はさらに全体的視点から指導助言を加えるなど個々とチームケアとの整合ある介護計画を作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>入所にあたっては従前の医療・保健・福祉の関係者の情報を収集し、家族・本人から生活歴などを聴取して、現状にあった介護計画を作成している。また、状況の変化に応じて見直しを行い、家族の承認と理解を得ている。</p>		
<p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>ユニット間の交流を企画して、擬似的な近隣交流の効果を演出したり、一部の利用者が併設のデイサービスに参加するなど、地域高齢者との交流を図っている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>訪問看護センターの看護師やかかりつけ病院の医師・看護師などの協力と支援を受けながら、日常の健康管理や病状の管理にあたっている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>終末期の対応指針は明文化されているが、現在、対象者はいない。対応に当たっては職員間や家族と医療機関との協議・方針の共有を図ることとしている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>プライバシーの保護とその条件の確保について、マニュアル化するとともに、個々の誇りやその人らしさを損なうことのないような態度、言葉かけなどに留意し、記録等の取り扱いにも十分な配慮をしている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>突発的な対応時には十分な配慮に欠けるときもあるが、平常時には一人ひとりの生活のペースに合わせた対応をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	可能な限り買い物や調理を職員と一緒にしている。食事は職員も一緒に楽しくできるよう、さりげないサポートをしながら介護している。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	毎日入浴できる体制にある。利用者の希望や状況に応じながら入浴介護を支えている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者のそれぞれの出番を考慮した場面作りなどを工夫している。記憶や体力の変化が著しく、対応にきめ細かな苦心をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	季節や天候、利用者の心身の状況を考慮した外出について、買い物や散歩などの機会を作るよう努力している。		近隣に街区の公園が整備され、蔬菜畑なども多く、近隣とのふれあいの場も可能なので、なお、ホーム内生活の転換の場として活用することを期待したい。
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	利用者の自由な生活を支え、開放感のもとに生活できるように配慮したケアを行っている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>消火器・避難路の点検を行うとともに、消防署との協力関係を保ち、かつ、運営推進会議などでも災害対策を協議しつつある。</p>		<p>地域ぐるみの災害対策の一環として、認知症の高齢者問題が認識されるよう、今後の運営推進会議の運営に期待したい。</p>
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事量・水分摂取量などの把握は日々の介護管理の一環として記録しており、個々の心身の状況に応じた食事介護に活かしている。栄養のバランスなどの留意、主治医との連携などもきめ細かに行っている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>地域の自然環境に恵まれ、居室、居間、廊下、トイレ、浴室などは介護にとって機能的・合理的に配置し設備している。また、温度・湿度の調節、換気に配慮し、個々の心身の状況に合わせた環境づくりに努めている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>馴染みのあるものや趣味などにあわせ家族などと話し合っって個々の状況に応じた居室作りをしている。</p>		

 は、重点項目。